

**ノーリツグループのエスコアハーツ、
障がい者雇用促進を目的として
兵庫県社会福祉事業団と給湯器リサイクル事業を業務提携**

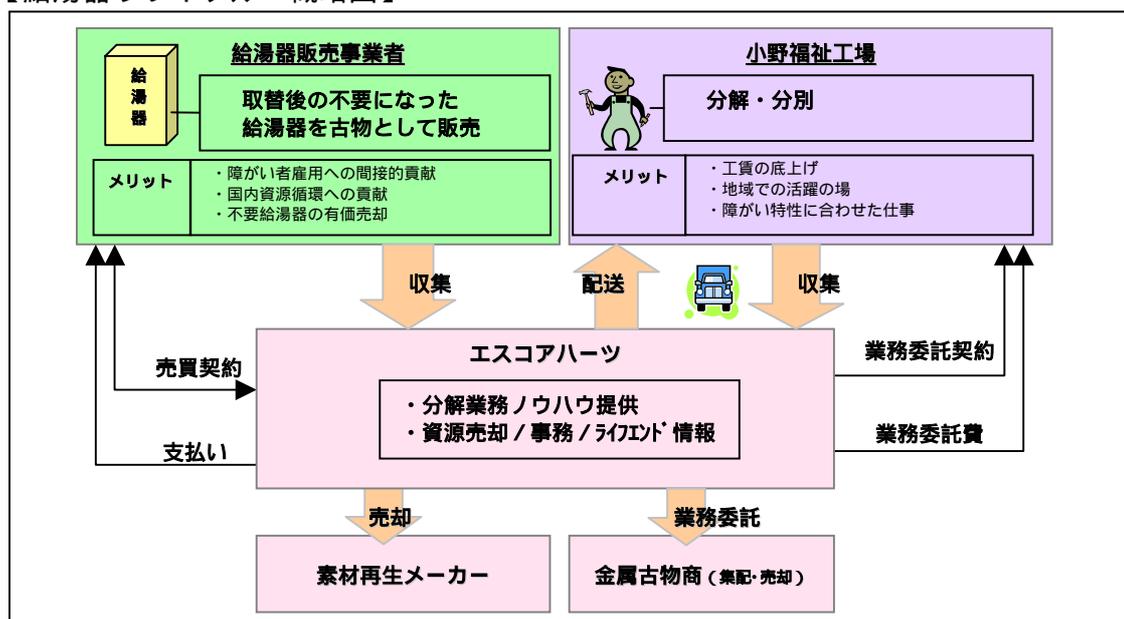
～ 12月15日には、リサイクル工場お披露目会を実施 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社：神戸市、取締役社長：國井総一郎、資本金：201億円、東ノ大証一部上場)のグループ会社で、障がいを持つ人々の雇用の場を創出することを目的に設立した(株)エスコアハーツ(所在地：兵庫県加古郡、取締役社長：高木一佳)は、社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団と業務提携し、同団体が運営する障がい者支援施設である小野福祉工場での給湯器リサイクル事業に関して、12月1日より事業を開始いたします。

<今回の事業提携内容>

- ・ 「給湯器リサイクル」とは取替え後の給湯器を分解して資源リサイクルを促進する仕組みです。
- ・ エスコアハーツは2008年からノーリツ及びノーリツグループからの返品物を中心に給湯器リサイクルを開始しています。
- ・ エスコアハーツで持つノウハウを活用して、分解業務を小野福祉工場に提供します。
- ・ このリサイクル作業のために小野福祉工場では敷地内に新工場を建設し、12月1日の竣工後、本格的に業務を始めます。
- ・ リサイクル事業は給湯器販売事業者、福祉事業者、エスコアハーツの3者が一体となって初めて実現する仕組みです。
- ・ 稼働当初は月当たり200台、エスコアハーツでは500台を目標に、順次拡大していく予定です。

【給湯器リサイクル 概略図】



エスコアハーツは2006年4月からの業務開始以降、ノーリツグループ内の帳票や社内報などの印刷業務や給湯器部品の生産などを手掛けていますが、今回の給湯器リサイクル作業のように、今後も業務範囲を拡大して障がい者と高齢者の安定雇用を通じて企業の社会的責任を果たすべき努力を継続します。障がいのある人々と高齢者を継続的に雇用し、収支のバランスを追及して心を込めたサービスの提供、品質の確保、人材育成を実践することで社会との連携を構築していきます。

エスコアハーツの概要

会社名 : (株)エスコアハーツ
本社所在地 : 兵庫県加古郡稲美町国安 1123
資本金 : 2,000万円(ノーリツ40%、エスコア*60%)
事業内容 : 部品製造・印刷・発送・リサイクル
設立年月日 : 2006年1月5日
業務開始日 : 2006年4月1日
代表者 : 取締役社長 高木一佳 (株式会社エスコア取締役社長兼務)
従業員数 : 44名(うち障がい者26名)

小野福祉工場の概要

所在地 : 兵庫県小野市新部町1丁通1320番地
施設種別 : 障害者支援施設
業務開始日 : 昭和49年10月
代表者 : 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 理事長 砂川静壽
定員 : 就労継続A型40名・就労継続B型20名
事業内容 : 弱電気部品組立加工(三洋電機と提携 掃除機部品やバッテリー部品の組立加工)
自動車部品組立加工(三菱と提携 バックランプSW・ドアハンドル等)
リサイクル作業(パナソニックと富士通周辺機器と提携 家電・携帯電話・PC)
アンテナ組立作業(住本製作所と提携 デジタルテレビ用アンテナ部品) 等

兵庫県社会福祉事業団の概要

社会福祉施設を効率的、効果的に管理運営するために設立された社会福祉法人
昭和39年に厚生大臣設立許可を受け神戸更正館を運営開始
現在は、64カ所で82施設を運営

* ノーリツ100%出資の子会社。資本金2000万円。グループの人事総務を請け負うと共に、人材派遣事業、パソコン販売事業、キャリアブレーション事業を営む